



野外炊飯におけるお願い

《準備》

- ◆ 指定時刻に食事材料及び炊飯物品を係員はまの係員から受け取り、説明を受けてください。また同時に、物品の返却についても説明します。
- ◆ 火にかけない炊飯物品は消毒液に5分程つけ、水洗いしてから使用してください。
- ◆ マキは、各班2束用意してあります。

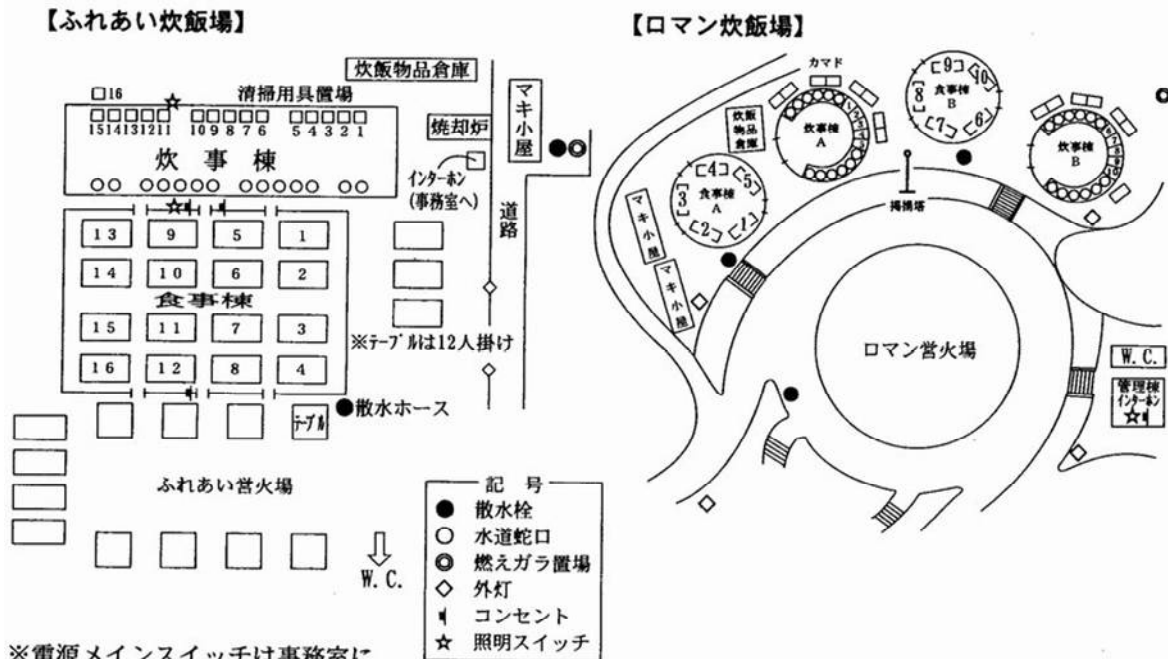
《炊飯物品の後始末》

- ◆ 飯ごう、やかん、鍋などの炊飯用具は、底がススで汚れているため、スポンジたわしと洗剤で丁寧に洗い、きれいにしてください。(たわしと洗剤は当施設で準備します)
- ◆ 飯ごうは絶対にたたかないで下さい。
- ◆ 基本セットは、十分水を切ってからコンテナに収納し、返却してください。
- ◆ 包丁など危険な物の収納には、十分気を付けてください。
- ◆ 指導者の方は、返却時刻に必ず立会いをしてください。
※ 返却時刻 昼食：13：00頃 夕食：翌朝の8：10頃

《残菜などの後始末》

- ◆ 生ゴミ 本館裏のゴミ置場へ運んでください。
- ◆ 燃えるゴミ 本館裏のゴミ置場へ運んでください。
- ◆ 燃えないゴミ 本館裏のゴミ置場へ運んでください。
- ◆ 灰・燃えガラ ふれあい炊飯場：マキ小屋裏の燃えガラ置場へ運んでください。
ロマン炊飯場：焼却炉隣の燃えガラ置場へ運んでください。
※ 運搬後は、ホースで水をかけ、完全に消火してください。
- ◆ マキの針金 マキ小屋の針金掛けに掛けてください。

《炊飯場の見取り図》



※電源メインスイッチは事務室にありますので、お申し出下さい。